

兵庫県保険医協会 但馬支部ニュース

No.148

2015年8月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008

但馬支部第29回総会記念企画

「南但馬の医療・介護・福祉問題」懇談会

～南但馬の医療・介護・福祉をどう守るか意見交換～



医療・介護・福祉の各分野から11人が出席

但馬支部は7月12日に支部総会を養父市内で開催し、新年度活動方針を採択し、副支部長に藤井高雄先生を新たに選出した（3面参照）。

記念企画では「南但馬の医療・介護・福祉問題」をテーマに病院組合管理者、病院看護部長、高齢者施設施設長、行政担当者、病院組合議員らを招き懇談会を開催した。高齢化が進む南但馬地域において、病床削減、公立病院の集約化など国・県の再編が進むなかで、地域の医療・介護・福祉をどう守っていくかについて参加者は活発に議論を交わした。

（2面につづく）

（1面からつづく）

「南但馬の医療・介護・福祉問題」をテーマにした懇談会は、公立八鹿病院組合の管理者、同病院の副院長、看護部長3人、たじま医療生活協同組合理事長、行政から養父市健康福祉部長と公立八鹿病院組合議会議員（養父市会議員）、但馬支部役員など11人が参加。

あいさつした新田誠但馬支部長、谷垣正人同支部長代行は、「国の医療・介護施策として病院・施設から在宅への動きが加速していくなか、それぞれの地域での各病院の立場、役割、住民ニーズ、病診連携のあり方を考えながら進めていくべきものであり、先般、公立八鹿病院で問題となったような官僚的強引な手法は今まで各分野で築いてきた信頼関係を大きく損なうものである」と指摘した。

意見交換では、「病診連携もスムーズに行われており、訪問看護や緩和医療、リハビリテーションなど他地域に先駆けて取り組んできた八鹿病院が存在する南但馬においては、すでに理想的な地域システムの基盤がある。他地域に先駆けてモデルとなるようなシステムを構築してほしい」などの意見が寄せられた。参加者らは、南但馬の医療・介護・福祉を守るためには、地域住民と協力・共同することが重要だと確認しあった。



公立八鹿病院組合から富組合管理者、近藤同病院副院長、山下同病院看護部長が出席

「南但馬の医療・介護・福祉問題懇談会」出席者 ※敬称略

(病院)	(施設等)	
公立八鹿病院組合管理者	富 勝治	はちぶせの里施設長 中野 譲
公立八鹿病院副院長	近藤 清彦	(行政)
公立八鹿病院看護部長	山下ふみ代	養父市健康福祉部長 藤本浩一郎
(協会会員医療機関)		養父市会議員(公立八鹿病院組合議会議員)
日光診療所	森田 龍親	藤原 敏憲
(団体)		
たじま医療生活協同組合理事長		
	千葉 裕	

兵庫県保険医協会但馬支部役員 敬称略

支部長	新田 誠(豊岡市)	長谷川正宜(豊岡市)
支部長代行	谷垣 正人(豊岡市)	古澤 倫代(美方郡)
副支部長	下山 均(美方郡)	馬庭 幸二(朝来市)
	藤井 高雄(豊岡市) 新	山田 真義(美方郡・歯科)
幹事	森 和夫(養父市)	由良 徹也(豊岡市・歯科)
	坂本 健一(朝来市)	吉田 仁志(豊岡市)
	野田 昌男(豊岡市) 顧問	谷 尚(養父市)

2014年度活動報告

- 1、第28回支部総会記念講演(7/13)では、公立豊岡病院但馬救命救急センター長・小林誠人先生を講師に「救急医療は地場産業」を行い、会員、看護師、消防士、病院事務長ら30人が参加した。また、支部長代行に谷垣正人先生(豊岡市)を新たに選出した。
- 2、協会研究部と共催で下山均副支部長を講師に「保険請求事務講習会」を開催(14/9/20~21)、会員医療機関事務職員ら13人が参加した。
- 3、第1005回移動理事會・第31回地域医療を考える懇談会(10/4~5)を但馬で開催。「地域医療を考える懇談会」は、「どうなる但馬の医療~そしてこれから」をテーマに公立梁瀬医療センター院長:木山佳明先生、公立八鹿病院院長代理:元津康彦先生、公立八鹿病院研修医:伊藤誠二先生、豊岡市立高橋診療所所長(但馬支部長):新田誠先生より但馬の医療の問題点、今後の課題など報告。会員、病院事務長、看護師など46人が参加した。
- 4、シリーズ企画「他科を知る会」を公立豊岡病院、公立日高医療センターで3回(14/09/27・14/12/11・15/05/28)開催、会員や勤務医ら延べ24人が参加した。アドバイザーの同病院顧問:芦田一彌先生や公立豊岡病院皮膚科:秋山創先生より、整形外科、皮膚科領域の多数の症例を検討した。参加された先生方から「日常診療に役に立つ」と好評を得ている。
- 5、協会診内研のネットを利用した同時中継を但馬で開催(10/11)、会員7人が参加した。
- 6、第3回医院経営研究会「医療問題の初期対応と保険」(講師:鶴飼万貴子弁護士)をテーマに開催、会員ら8人が参加した(13/11/09)。
- 7、公立豊岡病院の教育研修講演の位置付けで同病院と共催で2回目(前回は2014/02)のライフプランセミナー開催の要請があり、当協会から中野社会保険労務士事務所所長:中野任基氏(ファイナンシャルプランナー)を講師派遣した。若手勤務医ら20人が参加した(1/23)。
- 8、公立八鹿病院問題で設置者でもある養父市長と懇談。新田誠支部長と谷垣正人支部長代行が出席した(2/12)。
- 9、介護報酬改定研究会を開催(4/11)、19人が参加した。
- 10、歯科会員懇談会「審査問題なんでも懇談会」を開催(4/29)、6人が参加した。
- 11、職員接遇研修会「ケースで学ぶ患者さん対応」を大手前短期大学教授:水原道子先生を講師に開催(5/23)、スタッフら12人が参加した。
- 12、勤務医未入会員対策として、但馬地域の12の公立私立病院院長宛に新田誠支部長より紹介状を得て、全病院を訪問。医局での資料配布など勤務医対策に取り組んだ。
- 13、『2014年病医院医師名簿』を発行し、但馬地域に隣接する病院を含む全21病院を掲載、会員から要望のあった高齢者施設一覧も掲載した。但馬地域の病院・医院からは、「病診連携に役に立つ」と好評を得ている。
- 14、2013年5月に養父市で開業された森田龍親先生(日光診療所)の診療所見学と日常診療経験交流会「日常診療勉強会」(6/27)を開催、会員ら6人が参加した。
- 15、支部ニュースを5回発行し、活動の報道を行った。
- 16、支部幹事会は9回開催、研究会等の企画立案を行なった。

2015年度活動方針

- 1、病診連携を深める取り組みとして「他科を知る会」(整形外科領域、皮膚科領域)をシリーズ企画で開催する。
- 2、歯科会員のニーズに応える企画を開催する。また、審査問題など医科歯科一体の企画を定例化する。
- 3、「地域医療を考える懇談会」など、医療・保健・福祉の連携を強める機会を設ける。
- 4、審査指導対策、労務問題、パソコンなど医院の運営に役立つテーマを取り上げ、「会員懇談会」を開催する。
- 5、医院経営研究会を年一回の定例企画として開催する。
- 6、診療現場を会場に、開業医がお互いに経験を気軽に交流できる場として「日常診療勉強会」を開催する。
- 7、幹事による会員訪問を行い、支部ニュース「但馬の息吹」欄で紹介していく。
- 8、開業情報をすばやく入手して新規開業医の100%入会を目指す。また、病院訪問とともに開業医と勤務医が一堂に集える企画を開催し、勤務医に入会を訴える。
- 9、市民公開企画を開催し、地域住民や市民団体との連携を強める。
- 10、協会研究部が主催する臨床研究会の同時中継を但馬地域で開催する。
- 11、支部ニュースの定期発行を目指し、親しみやすい紙面づくりを工夫する。
- 12、魅力ある幹事会運営に務め、若手会員の支部行事への参加を促進させる。
- 13、「子どもの医療費無料化をすすめる(豊岡市)市民の会」への協力など、社会保障の拡充を求めて、自治体へ働きかける改善運動をすすめる。
- 14、家族や従業員が気軽に参加できるような場をつくり、互いの交流を促進させる。
- 15、文化的な企画を積極的に取り入れ、環境・人にやさしい支部活動をめざす。

兵庫県保険医協会但馬支部研究会のご案内

専門医に聞く 開業医でここまで診てほしい

日 時 9月19日(土) 午後3時～

会 場 公立豊岡病院2階多目的室

講 演 『外来診療における皮膚潰瘍、
褥瘡治療について』

公立豊岡病院皮膚科 秋山 創先生

※後半は、先生方から事前に寄せられたご質問に秋山先生よりお答え頂く
時間を設けております。

共 催 兵庫県保険医協会但馬支部・鳥居薬品株式会社

保険医協会但馬支部では、2011年から症例検討会「専門医に聞くー開業医でここまで診てほしいー」を発足しました。今回は、昨年に続き公立豊岡病院皮膚科の秋山先生を講師に「日常診療で遭遇する皮膚腫瘍」をテーマにご講演頂きます。

当日は、何でも気軽に意見交換できる場となればと思いますので、日頃先生方が疑問に思われている皮膚科領域の質問などございましたら、ぜひお寄せ頂ければ幸いです(下記にご記入のうえ、FAXにて返信頂ければ幸いです)。

多くの先生方にご参加くださいますようご案内申し上げます。

保険医協会但馬支部宛 (FAX:078-393-1802)

保険医協会但馬支部『皮膚科領域症例検討会』(9/19・土・15時～)に

※席に限りがございますのでお手数ですが事前のお申込お願いいたします

() 人 出席します <会場地図FAX希望 >

地 区 ()

お名前 ()

【ご質問欄】 ※秋山先生へのご質問、皮膚科疾患で気になる症例など是非お寄せ下さい